

鳥居龍蔵の国内調査

— 沖縄・南九州 —

2014年1月25日(土)～3月2日(日)

鳥居龍蔵(1870-1953)は、1896(明治29)年から1930(昭和5)年の間、数回にわたり沖縄と南九州において人類学・考古学調査を行いました。この時得た知見は、鳥居の日本人起源論・日本文化形成論にも影響を及ぼすものでした。

この企画展では、鳥居龍蔵が西都原古墳群や出水貝塚などの調査で収集した資料に加え、調査に関わりのある人物、釜尾古墳(徳島出身の^{かまお}日下八光氏による^{くさかほっこう}装飾古墳の模写)など、この調査に関連する遺跡についても紹介します。

展示構成

- I 沖縄の遺跡・民俗調査
- II 南九州の遺跡調査
 - (1) 縄文・弥生
 - (2) 古墳
 - (3) 巨石遺跡
 - (4) 古代・中世

関連行事

記念講演会 「九州南部の古墳研究と鳥居龍蔵」

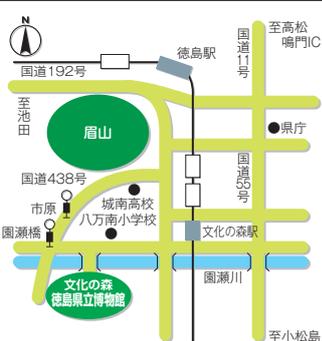
講師 橋本達也氏(鹿児島大学総合研究博物館准教授)
日時 2014年2月23日(日)13:30～15:00
会場 文化の森イベントホール
備考 事前申し込み不要 **参加無料**

展示解説

日時 2014年
1月26日(日)・2月2日(日) 13:30～14:30
2月16日(日) 15:00～16:00
備考 事前申し込み不要 観覧料が必要です

交通のご案内

- 徳島駅から
バス……………約25分
タクシー……………約15分
- 文化の森駅から
徒歩……………約35分
(タクシー・バスの便はありません。)
- 徳島自動車「徳島I.C.」から
車……………約30分
※無料駐車場有り



ワラ葺き屋根の住居 (東京大学総合研究博物館蔵)

 文化の森総合公園

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山

TEL 088-668-2544 FAX 088-668-7197

<http://www.torii-museum.tokushima-ec.ed.jp>